

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（10月24日～10月30日掲載分）
 - ・分野別情報
 - ・報道発表
 - ・お知らせ
 - ・各種情報
 - ・各種手続き
- 2 現場レポート
 - ・四国運輸局主催の「地域公共交通を考えるシンポジウム」に参加してきました～九州運輸局においても来月シンポジウムを開催します～
 - ・「エコライフ・フェスタ」で環境施策をアピール
 - ・「世界新三大夜景」都市に“長崎運輸支局”の文字が光る！
- 3 九州運輸局の動き
- 4 イベント情報

1 九州運輸局ホームページアップ情報 （10月24日～10月30日掲載分）

----- 分野別情報 -----

《公共交通活性化》
地域の交通活性化
（2.知恵袋 なるほど！！公共交通の勘どころ 平成19年度版追加）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/m_koukatsu.html

地域の交通活性化
（4.各種補助メニュー等 地域公共交通の利用促進のためのハンドブック～地域ぐるみの取組～ 追加）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/m_koukatsu.html

《バリアフリー》
九州管内のバリアフリー進捗状況（平成25年3月31日現在 追加）
<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/koutuu/file06/bf-shinchoku24.pdf>
九州管内の基本構想作成状況（平成25年3月31日現在 追加）
<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/koutuu/file09/bf-kihonkousou24.pdf>

《海事》
申請処分状況（船員派遣事業の申請処分状況追加）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/list.html#se_shobun

----- 報道発表 -----

一般貨物自動車運送事業者に対する事業停止処分
<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-1025-kansa.pdf>

地域公共交通のあり方を考えるシンポジウム2013 in 九州
～地域公共交通の元気がまちの元気～ を開催します。
<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-1025-kotuu.pdf>

「省エネ促進フォーラム2013 in 北九州」の開催

～人と地球にやさしい運輸を目指して～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-1025-kankyo1.pdf>

----- お知らせ -----

平成25年度第2回自動車検査員教習の日程等について

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2013-1025-seibi.htm

自家用自動車の使用停止処分について

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2013-1028-kansa.htm

----- 各種情報 -----

《九州統計情報》

自動車登録・整備関連（自動車保有車両数 25年9月分追加）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/syaryousuu.htm>

自動車登録・整備関連（新規登録自動車数 25年9月分追加）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/shinkitourouku.htm>

自動車登録・整備関連（燃料別自動車保有台数 25年9月分追加）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/nenryoubetsu.htm>

----- 各種手続き -----

《自動車事故報告・保安関係》

運行管理者の選任と資格（運行管理者の選任と資格について 更新）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/car/file04b.htm#unkou>

2 現場レポート

四国運輸局主催の「地域公共交通を考えるシンポジウム」に参加してきました
～九州運輸局においても来月シンポジウムを開催します～

10月28日、四国運輸局の主催により開かされた「地域公共交通を考えるシンポジウム～健康増進のための公共交通～」に参加してきました。

マイカー依存率の高い四国では、（香川県は「うどん県」ということも相まって？）糖尿病の発症率が全国的に高い等の状況にあり、四国運輸局では近年、健康増進のための積極的な公共交通利用を呼びかけています。

環境面からのPRや、商店街とのタイアップなど、地域公共交通の利用促進のための取組はこれまでも様々行われていますが、健康増進というのはいへん斬新な観点であり、四国のみならず各地の自治体、交通事業者にとっても多いに参考にすべきものと思いました。

九州運輸局においても、昨年に引き続き、「地域公共交通のあり方考えるシンポジウム2013 in 九州 ～地域公共交通の元気がまちの元気～」を11月28日に開催いたします。

是非、たくさんの方のご参加をお待ちしております。

四国運輸局のシンポジウムの様子は、下記URLからご覧頂けます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_237_1.pdf

「地域公共交通のあり方を考えるシンポジウム2013 in 九州」の詳細は、下記URLからどうぞ。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/2013-1025-kotuu.htm>

【企画観光部交通企画課】

「エコライフ・フェスタ」で環境施策をアピール

10月19日、長崎市の長崎水辺の森公園において「ながさきエコライフ・フェスタ2013」が開催され、九州運輸局もブースを出展し、当局の環境施策をアピールしました。

このフェスタは、「だれでも」「いつでも」「簡単に」できる市民のエコ行動を推進するため平成22年から開催されており、主催者発表で4万人（昨年度）が参加する、長崎県下最大の環境イベントとして市民に広く知られています。

長崎市から、ノーマイカーデー運動等を推進している当局に対し参加依頼があり、交通分野における環境施策について市民の皆様を紹介する絶好の機会であることから、長崎運輸支局とともに初めて参加したものです。

当初はあいにくの雨天でしたが、時間が経つにつれ雨も上がり、ブースを訪れた子供たちが、エコドライブを周知する「ぬりえ」や、環境に優しい貨物船の「ペーパークラフト」作成に興じていました。

来場者も、エコドライブや公共交通機関の利用促進が地球温暖化対策の一助になることに関心を持たれているようでした。

また、田上長崎市長の訪問を受け、環境課職員が当局の環境施策について説明する場面も。市長からは、「エコドライブの推進など長崎市と連携して進めていきたいですね」とのコメントがありました。

当局のブースには、約300名もの訪問があるなど盛況裏に終了し、ほっとしました。

九州運輸局では、今後も様々なイベントを通じて、広く交通環境施策を紹介していきます。

当日の様子は、下記URLからご覧頂けます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_237_2.pdf

【交通環境部環境課】

【長崎運輸支局】

「世界新三大夜景」都市に“長崎運輸支局”の文字が光る！

よく街角で見かける大型LED電光掲示板。公共交通機関を利用する時や交差点などの待ち時間で、誰も一度はそこに流れる情報を、何気なく見上げたことが

あると思います。

長崎市内の交通の要衝である「大波止」近隣には、幹線道路や路面電車が走り、県庁、旅客船ターミナル、大型ショッピングモール等、多くの人を利用する施設があります。この大波止の電停やバス停の前にも電光掲示板があり、設置企業の商品の紹介や、ニュース、長崎県、長崎県警の各種広報が流れています。

長崎運輸支局では、これまでも各マスメディアを通じて国土交通行政に関するPRを行っています。「この電光掲示板を活用できれば効果的な広報活動ができるのでは？」との思いから、施設を設置している金融機関の「近畿産業信用組合」に、利用のお願いをしました。

本店の承認が必要とのことでしたが、国土交通省の諸施策をご理解のうえ快諾して頂き、本年9月1日から「長崎運輸支局」の名前が電光掲示板に流れることとなりました。

これまでの内容は、

9月は「船員労働安全衛生月間」です。「元気だよ」無事を祈り 待つ家族
この一言でほっとする

とっても大事、クルマの点検。家族を守る、クルマの点検。～安全確保と環境
保全是クルマの点検・整備から～

10月は過積載防止強化月間です。荷物の積み過ぎは重大な事故の原因です。
自動車事故「0」へ！

で、11月からは、

忘れていませんか！海技免状、小型船舶操縦士免許証の更新は、5年毎です。
を予定しています。

今後も、街中で「長崎運輸支局」の名が光り続けていけるよう、年間を通じた広報活動を行っていきたいと思います。

長崎運輸支局では、この他、大村市のご協力で大村競艇場にある電光掲示板でも、随時広報活動を行っています。

電光掲示板の様子は、下記URLからご覧頂けます。

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_237_3.pdf

【長崎運輸支局本庁舎】

3 九州運輸局の動き

交通エコロジー教室

日時：11月8日（金）

場所：長崎県長崎市 小櫛小学校

概要：九州運輸局では、小櫛小学校6年生を対象に、地球温暖化のメカニズムや、地球温暖化に対する解決策の一つである公共交通機関の利用について学ぶ交通エコロジー教室を開催します。また、長崎市役所の協力により、電気自動車の見学も行います。

担当：交通環境部環境課

「海の子育成プロジェクト」(来て・見て・学ぼう海事産業)

日時：11月11日(月)

場所：大分県別府市 別府国際観光港・航海訓練所「銀河丸」ほか

概要：大分運輸支局では、由布市阿南小学校5、6年生を対象に、実際の体験・学習を通して海事産業に対する興味・感心を持ってもらうことを目的とする海事施設見学会を実施します。

担当：大分運輸支局

【募集】地域公共交通のあり方を考えるシンポジウム2013 in 九州

～地域公共交通の元気がまちの元気～

日時：11月28日(木)

場所：福岡県福岡市博多区 グランドハイアット福岡

概要：地域公共交通優良団体大臣表彰を受賞した福岡県八女市の記念講演、地域公共交通の再生に熱い思いをもって取り組む十勝バス、由利高原鉄道の両社長からのご講演など、盛りだくさんの内容です。

参加申込み方法など、詳しくは、次のURLからどうぞ。(再掲)

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/2013-1025-kotuu.htm>

担当：企画観光部交通企画課(092-472-2315)

4 イベント情報

佐賀インターナショナルバルーンフェスタ

日時：10月31日(木)～11月4日(月)

場所：佐賀県佐賀市嘉瀬町荻野

概要：毎年世界各国から100機以上の気球が参加するアジア最大の熱気球大会で、晩秋の佐賀の風物詩として定着しています。フライト内容は当日の天候によって決まるため、河川敷を一齐に舞い上がるバルーンを見られるかは運しいですが、心に残る光景が広がるイベントです。

白秋祭・水上パレード

日時：11月1日(金)～3日(日)

場所：福岡県柳川市沖端町ほか

概要：北原白秋を偲び柳川のお堀で水上パレードが行われます。ほおずき提灯やあんどんで飾られた80隻のどんこ船に約1200人が乗り込み、夜のお堀をパレードします。

うすき竹宵

日時：11月2日(土)～3日(日)

場所：大分県臼杵市 臼杵駅前ほか市内各地

概要：「臼杵石仏」を造ったと言伝えられている真名長者伝説を再現した儀式です。うすきの伝統的な町並みを「竹ぼんぼり」の優しい光が包みます。

おはら祭

日時：11月2日(土)～3日(日)

場所：鹿児島県鹿児島市千日町 天文館近隣

概要：鹿児島の秋の一大イベント。鹿児島市の中心部・天文館を中心に行われる

南九州最大の秋祭りで、色とりどりのハッピや浴衣などをまとった約2万人の踊り手が、「おはら節」や「鹿児島ハンヤ節」にあわせて踊り歩きます。

唐津くんち

日時：11月2日(土)～4日(月)

場所：佐賀県唐津市 市内各地

概要：唐津神社の秋季例大祭で、長崎くんちや博多おくんちと並ぶ日本三大くんちのひとつです。漆の一閑張りと呼ばれる技法で製作された巨大な曳山が、笛・太鼓・鐘の囃子にあわせた曳子たちの掛け声とともに、唐津市内の旧城下町を練り歩く姿は勇壮そのもの。

//////// 編集部より //////////////////////////////////////
世の中にはいろいろな「法則」があります。

慣性の法則やフレミングの法則などが有名どころですが、個人で編み出した法則を持っている方が沢山います。

－ ィーの法則というのもありましたね。

法則と言えば、昔「カレンダーの法則」というものを、先輩から教えてもらいました。

何の法則かと言えば、海面上の距離などを表す単位「海里(カイリ)」に関するもので、1海里は1.852km、緯度の1分の長さに相当します。
カレンダーの1日から順に下へ見てください。わかりましたか？

しかし、こんな法則に頼らなければならない私というのは、如何なものでしょうか。

今週号から、「九州運輸局の動き」として、当局の行事を抜粋して掲載しています。当局の行う業務をご理解頂ければ幸いです。
中には、参加者を募集しているものもありますので、興味のある方はお問い合わせください。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html

本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

九州運輸局メールマガジン編集部(九州運輸局総務部内)

mail: mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192